

# ピット冠水時管制運転機能のご提案

日本オーチス・エレベータ株式会社

水災害の備えに

## ピット冠水時管制運転機能とは

台風や集中豪雨などの自然災害でエレベーターピットに水が流入するとエレベーター機器が故障・停止し、ご利用者が閉じ込められる場合があります。ピット冠水時管制運転機能を設置することで、エレベーター機器の冠水による故障・停止を最小限にすることができます。

### ご契約から納品までの期間

- ・約2カ月程度（生産状況で前後します）

### 作業時間

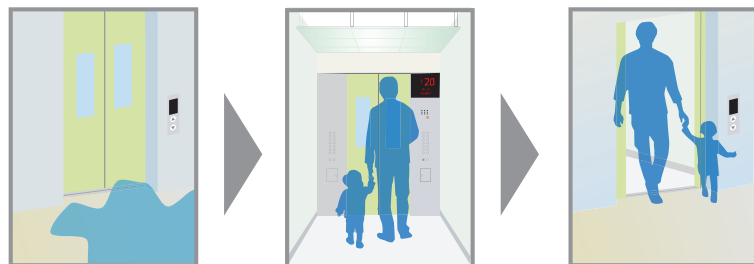
- ・4～8時間程度（機種によって異なります）

### 工事内容

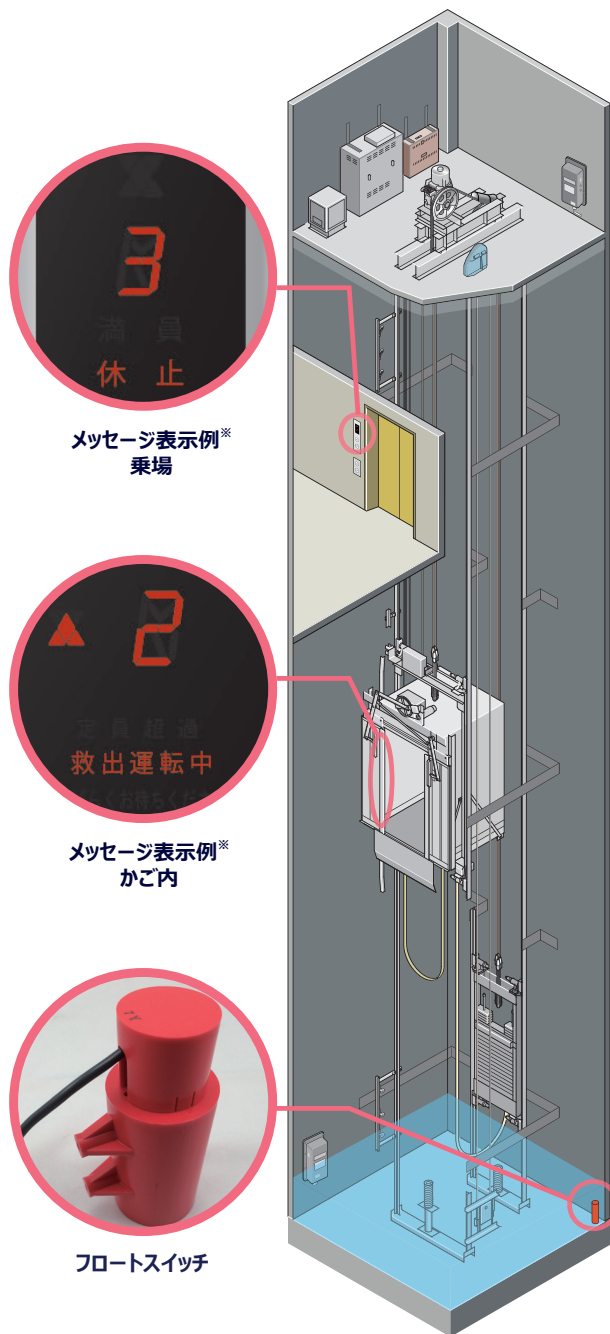
- フロートスイッチ設置工事
- 制御盤改造工事
- 各種配線工事
- 信号装置改造工事

### 製品特長

- ピット冠水約150mmで感知  
ピット内に設置された水面の高さを検出するフロートスイッチがピット内に約150mm水がたまると作動し、ピット冠水管制運転が起動します
- 指定階で自動休止  
かごおよび釣合おもりは初期設定時で指定された最上階、最下階以外の階まで自動で走行し戸開後、休止することにより閉じ込めや機器の故障を最小限にします  
復旧は専門技術者が確認・処置をした上で復旧します  
・ピットの排水処理には別途料金が発生します
- ピット冠水時管制運転表示  
ピット冠水時管制運転になった場合は、乗場とかご内にメッセージ表示※とブザーでお知らせします（機種によっては音声案内も可能です）



- ① ピットの水位が約150mmで非常停止、ピット冠水時管制運転に切り替え
- ② ピット冠水時管制運転モードに切り替え（かご内メッセージ + ブザーにて案内）
- ③ 最寄階で停止し乗客避難後、指定階まで走行戸開後休止することにより閉じ込めを防止します



2019.11

# OTIS

Learn more at [otis.com](http://otis.com)

© 2019 OTIS ELEVATOR COMPANY.